

プロネクサスベトナム現地レポート

(2024 年 5 月 VOL.58)

プロネクサスベトナムが、2024 年 4 月のベトナム現地情報をお伝えいたします。
今回のテーマは、ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）の動向についてです。

【FDI 動向の概要（2024 年 1 月 1 日～4 月 20 日）】*4 月の数値は 20 日時点の値

1. 日本の対越投資動向

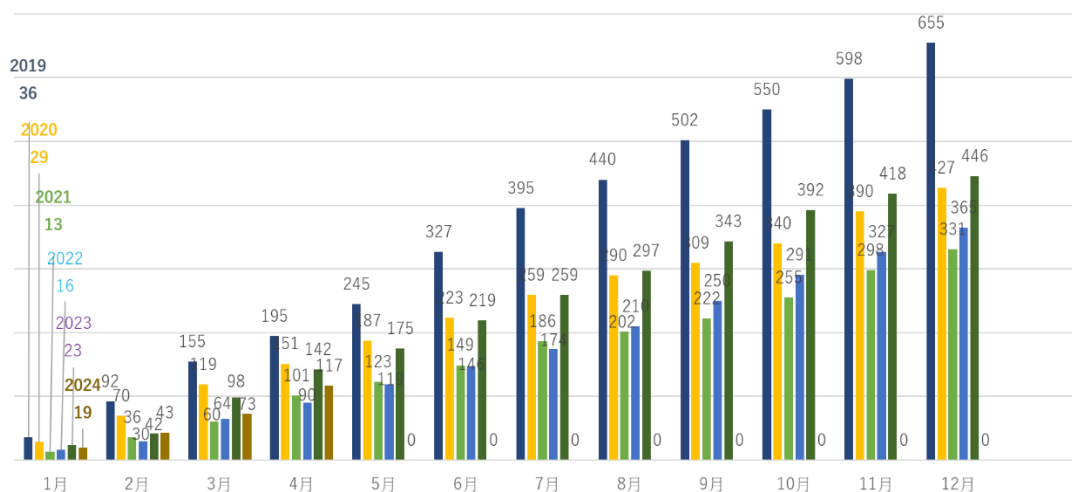
- 日本の 2024 年 1 月 1 日から 4 月 20 日までの FDI 投資額は約 **9.6 億 US ドル**（*2023 年同期間：約 19.7 億 US ドル、48.7 %）
- 日本の 2024 年 1 月 1 日から 4 月 20 日までの FDI 投資件数は、**179 件**（*2023 年同期間：232 件、77.2%）
- 証券投資件数を除いた日本の 2024 年 1 月 1 日から 4 月 20 日までの FDI 投資件数は、**117 件**（*2023 年同期間：142 件、82.4%）

*下グラフ参照

*証券投資を除く FDI 投資件数の統計データは、会社設立や増資等の日系企業の直接的な進出動向の判断指標の一つとなる数値です。

*データ引用元：ベトナム外国投資庁

【比較】新規投資件数の推移：2019年から2024年の累計件数の推移



2. 世界の対越投資動向

2024 年 4 月までの値ですが、海外からのベトナムへの直接投資は、75 の国と地域から投資が行われており、投資金額・投資件数の上位 5 か国は以下のとおりです。

■投資金額の上位 5 か国（金額：US ドル）

1 位	シンガポール	約 29.3 億
2 位	香港	約 11.8 億
3 位	日本	約 9.6 億
4 位	中国	約 8.9 億
5 位	韓国	約 8.6 億

■投資件数の上位 5 か国（件数）

1 位	中国	450
2 位	韓国	442
3 位	シンガポール	266
4 位	日本	179
5 位	香港	169

*データ引用元：ベトナム外国投資庁

*「新規投資の金額・件数」「追加投資の金額・件数」「証券投資の金額と件数」の合計で順位を算出（2024 年 1 月 1 日～4 月 20 日）

<2024 年 1 月から 2024 年 4 月までの海外からのベトナムへの投資の状況>

2024 年 1 月～4 月までのベトナムに対する海外からの直接投資は、[払込資本金] が 92 億 7,000 万米ドル、前年同期間比で 4.5%増加いたしました。特に、海外からの[新規投資件数]は前年同期比で大幅に増加（2024 年 1 月～4 月：966 件（前年同期比：128.8%、750 件））いたしました。また、[登録資本金]については、前年同期間比 7.4%増加いたしました。

また、新規の[登録資本金]の総額は 71 億 1,000 万 US ドル（前年同期間比 73.2%増）となり、同様に海外からベトナムへの既存プロジェクトに係る増資に関しては、345 件行われ（前年同期間比 10.6%増）、金額は 12 億 3,000 万 US ドル（同期比 25.6%減）となりました。

<2024 年 4 月 20 日時点の海外からの投資累計額>

2024 年 4 月までの全期間にベトナム全体に対して申請された累計の[*登録資本金]の総額は、4,786 億 US ドルであり、これに対して実際に払い込みされた[払込資本金]の総額は 3,034 億 6,000 万 US ドル（63.4%）になっております。

*申請時に登録を行う[登録資本金]全額を支払う必要はなく、実際に払い込まれた資本金を[払込資本金]として区別します。なお、[登録資本金]と[払込資本金]が一致している場合、親子ローンなどの借入を行うことができないため、投資を行う場合は注意が必要です。

＜スタンダードチャータード銀、ベトナムの 2024 年 GDP 成長率予測を 6%に下方修正＞

英スタンダード・チャータード(Standard Chartered Bank)銀行は、第 1 四半期の成長率が予想を下回ったことと世界貿易の逆風により、ベトナムの 2024 年 GDP 成長率予測を前回の 6.7%から 6%に引き下げました。しかし、それでも 2023 年の 5%からは改善しています。

2024 年第 1 四半期の GDP 成長率は 5.7%（2023 年第 4 四半期の 6.7%）に減速しました。第 2 四半期は 5.3%（6.3%から）、第 3 四半期は 6%に下方修正しました。しかし、第 4 四半期の成長率は 6.7%に回復すると予想されています。

スタンダード・チャータードのエコノミストは、最近のベトナムに関するマクロ経済最新情報の中で、ベトナムにとって成長と投資の重要な源泉である貿易もまた、短期的・長期的な課題に直面していると述べました。しかし、リスクにもかかわらず、ベトナムの回復力は衰えておらず、第 1 四半期の小売売上高の伸びは依然として堅調です。

スタンダード・チャータードは、第 1 四半期のインフレ率が予想を下回ったことを反映し、2024 年のインフレ率予想を 5.5%から 4.3%に下方修正しました。同行は、金利は第 3 四半期末まで 4.5%で据え置かれ、成長主導のインフレに対応して第 4 四半期に 0.5pt 引き上げられる可能性があると予想しています。

また、スタンダード・チャータードのタイ・ベトナム担当エコノミスト、ティム・リーラハファンは、「ベトナムは世界のサプライチェーンにおける地位を向上させています。良好な投資環境と米中貿易摩擦の潜在的な高まりにより、ベトナムは外国投資は引き続き誘致されています。さらに景気回復が勢いを増し始めたことで、金融政策を支援する必要性は低くなると考えています」と主張しました。

*引用元:

VIETJO 「スタンチャート銀、ベトナムの 24 年 GDP 成長率予想+6%に下方修正」

<https://www.viet-jo.com/news/economy/240424184447.html>

(参照 2024/4/25)

Vietnam plus 「Standard Chartered revised down Việt Nam's 2024 GDP growth forecast to 6%」

<https://vietnamnews.vn/economy/1654449/standard-chartered-revised-down-vietnam-s-2024-gdp-growth-forecast-to-6.html>

(参照 2024/4/24)

以上、プロネクサスベトナムが海外からの投資動向について、お知らせ致しました。

今回は、【ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）5月の動向について】をお伝え致します。

【Disclaimer】

- 本資料は、情報提供を目的として作成しております。
- 本資料に記載の情報は、会計・税務・法律上の観点からのアドバイスを含むものではありません。
- インターネット上を含む、一切の無断転載を禁止しております。
- 本資料の情報は、株式会社プロネクサスが作成元より提供を受けており、著作権は、原則として作成元に帰属します。いかなる目的でも、本資料の一部または全部を無断で使用する、または、いかなる方法で複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与などを行うことを禁止しております。
- 本資料に記載された情報は、作成元が信頼できると判断したものを根拠として作成を行っておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。弊社および作成元は、当該情報に起因して発生した損害について、その内容の如何に関わらず、一切の責任を負いません。